

拝啓 時下いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、神戸大学サイエンスショップでは、「市民のための、IPCC レポートを根拠り葉掘り読む会」(以下、「IPCC 読む会」)活動の纏めにあたる報告書を作成中です。今般、会に参加いただきました皆様の声をお聞きして、報告書に反映したいと考えております。ご多忙のところ、誠に恐縮に存じますが、以下の質問にお答えいただき、11月27日(土)までに、ご返送いただければ、幸いです。

敬具

次の質問は、5段階評価です。(例:満足、良い、成果があった等、最高評価の場合は、5に印を、ご記入ください)

質問1.「IPCC 読む会」について	低い					高い				
1. 大学側のサポート体制と、態勢は適切であった	1	2	3	4	5					
2. 広報活動は十分であった	1	2	3	4	5					
3. 毎回の会合の進め方は円滑だった	1	2	3	4	5					
4. 欲しい情報が適宜提供された	1	2	3	4	5					
5. 参加人数は適当であった	1	2	3	4	5					
6. 開催頻度は適切であった (当質問に5を選択した場合は8番の質問へ、5以外を選択の場合は、次の7番の質問にお答えください)	1	2	3	4	5					
7. 開催の頻度	少ない					多い				
8. 開催場所の所在は適切であった	1	2	3	4	5					
9. 開催場所が固定化されていないことは良かった	1	2	3	4	5					
10. 読み進めた資料の難易度は適当であった (当質問に5を選択した場合は12番の質問へ、5以外を選択の場合は、次の11番の質問にお答えください)	1	2	3	4	5					
11. 読み進めた資料の難易度	低い					高い				
12. ゲストを招いたタイミングは適切であった	1	2	3	4	5					
13. 参加者が会で得たことを、会の外で役立てられたという成果が十分あった	1	2	3	4	5					
14. 全体の満足度	1	2	3	4	5					

質問2.「参加者が会で得たことを、会の外で役立てられたという成果」について

当該活動内容や役立てられた内容を、具体的にご記入ください。

質問3に続きます。

質問3. 「IPCC 読む会」の今後の活動予定について

今後の活動について、その方向性、具体的に読みたい文献やその他、希望をご記入ください。

質問4. サイエンスショップの諸活動に対する提案

「IPCC 読む会」を含めた「サイエンスコミュニケーションの活動」について、今後の参考のためにご意見をください。

(サイエンスコミュニケーションの活動: 市民と研究者とをつなぐ双方向のコミュニケーション)

(例: 「IPCC 読む会」が成功だとしたら、その理由は何か。目標設定を最初に明確にする方が良いかどうか。継続のためのコツは何か。等々)

質問5. 「IPCC 読む会」活動の感想など

その他、お気づきの点がありましたら、ご記入ください。参加者の「生の声」としてのご意見を記入ください。

(例: IPCCレポートの理解できた部分。「IPCC 読む会」というアクティビティ自体の成果。ゲスト招待者とレクチャー内容。等々)

アンケートの回答内容は、個人を特定できないように集約し、報告書に利用します。

返送について: お手数ですが、以下のいずれかの方法で、ご返送をお願いいたします。

- ・メール&ワード使用の場合: アンケートにワードにてご記入後、以下の要領でご返信ください。
- ・メール&ワード未使用の場合: メール本文に回答のみをご記入後、以下の要領でご返信ください。
- ・回答メール宛先: **scicafe@radix.h.kobe-u.ac.jp** タイトル名: 「IPCC アンケート回答」
- ・FAXの場合: 用紙にご記入、または、回答のみを FAX: **078-803-7979** へ、ご送信ください。
- ・郵送の場合: 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学 発達科学部内 サイエンスショップへ、ご返送ください。

アンケートに関してのご質問は、誠に勝手ではございますが、以下の要領でメールくださいますよう、お願いいたします。

質問メール宛先: **ss-stf@radix.h.kobe-u.ac.jp** タイトル名: 「IPCC アンケート質問」

なお、報告書完成時には、神戸大学サイエンスショップのホームページにて、その内容を公開する予定にしております。
以上、ご協力誠にありがとうございました。